



玉川通信

学校だより NO. 9
令和3年11月30日
昭島市立玉川小学校
校長 小川 広樹

令和3年を振り返る

山々の美しい雪化粧に冬の訪れを感じる頃となりました。子供たちは寒さに負けず、元気に登校してきています。東京都では新型コロナウイルス感染拡大防止のための基本的対策徹底期間を12月1日以降も「新たなレベル分類の考え方」によるレベル1の状況にある間は延長することを決定しました。新規感染者数は大幅に減ってきていますが、少ない数ながらも一定の感染者が出ている状況です。気を緩めることなく、感染対策を続けていく必要を感じます。御理解と御協力をお願いいたします。

さて、令和3年も12月となります。「令和」に込められた『一人一人が明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせること』の願いはコロナ禍のために様々な制限が掛かり難しくなっています。しかし、環境や状況が変化しても、これまでとは違った形で一人一人が大きく育ってほしいと願っています。

ちょっと早いのですが、令和4年はどんな年にしようと考えていますか？ 新年の目標をたてるためには、今年の振り返りが欠かせません。今年の正月にはどのような目標を立てたでしょう。こんなことをしてみたい、取り組んでみよう、頑張ろうなど、考えたはずです。目標はどのくらい達成できたでしょうか。

12月が終わると、また新しい年を迎えます。「一年の計は元旦にあり」と言いますが、正月になってから考えるのではなく、振り返りを基に次の目標を考えましょう（考えさせましょう）。来年のお子様自身が「自らの成長」を期待し、どのようになりたいか、そのために何をするのかを考えさせてみてください。そして保護者の方も一緒に早めの計画を立ててみてください。子供だけの力ではなかなか決められないものです。ぜひ保護者の方も一緒に考えてあげてください。

11月は、しし座流星群、140年振りの深い部分月食、昼間の金星食など、夜空の話題が満載でした。12月は、3日の朝に火星食（太陽のすぐ傍にある月に火星が隠れる）、14日にはふたご座流星群があります。火星食は個人での観測は難しいので天文台のホームページや観測会に参加することで確認しましょう。天体観測は安全に気を付け、暖かい服装で行いましょう。限りなく広がる宇宙に浮かぶ地球という星に生まれた幸せを考えてみるのも楽しいものです。

12月の生活目標

「身の回りの整理・整頓をしよう」

<学級での取組>

- ・学校や学級を綺麗にする。
- ・持ち物の整理整頓をする。
- ・使った物の後始末をきちんとする。
- ・冬休みの計画を立てる。



運動会

担当 白土 朝子

スローガン『負けても勝っても思い出に残る運動会』

天候にも恵まれ、無事に運動会を終えることができました。全校で練習することができない中でも、子供たちは運動会に向けて日々真剣に練習に励んでいました。2学年合同の表現種目では、上の学年の児童は下の学年の児童の手本になるように、下の学年の児童はその姿を見て懸命に練習する様子が見られました。教え合いや学び合いの大切さを感じられたと思います。当日はどの学年も素晴らしい演技をすることができ、とても感動しました。子供たちも達成感の感じられる思い出に残る運動会となったことでしょう。

6年生は、運動会が滞りなく進行できるように準備や運営にも取り組みました。学校のために力を尽くすことの大切さを実感するとともに、これからも玉川小学校の上級生として様々な場面で活躍してくれることを期待しています。

保護者の皆様におかれましては、お子様の体調管理や応援、当日の片付けなど沢山の御協力に感謝いたします。今後とも御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

運動会保護者アンケートより

担当 白土 朝子

アンケートの回答に御協力をいただき、ありがとうございました。

(○…良い点 △…改善点 →対応策)

- 子供たちが元気に楽しそうに頑張っていたのでうれしかった。
- 練習から意欲的に取り組む姿が、家庭でも見受けられた。
- 6年生が声をかけ合って、てきぱきと仕事をしていて、印象的だった。
- 感染対策や混雑にならないよう配慮をいただき、その上で子供たちの頑張りの様子も見ることができた。
- PTAの方の誘導や「もうすぐですよ」と笑顔での声掛けのおかげでスムーズに観覧することができた。
- △ 待機場所や待機場所から優先観覧場所付近は、かなり混雑していた。
 - 今後、今年度の同様に行う場合は、待機場所を広げ、密にならないようにしていきます。
- △ マスクを外して走る方が安全だと思う。
 - 子供たちには、マスクを外すように事前指導をしておりました。今後、場面に応じて、自分で判断してマスクの着脱をできるように指導してまいります。

第1学年 生活科見学

担当 川井 未来 藤井 容子 野尻 侑花

生活科「あきとふれあおう」の学習で、昭和記念公園に行きました。昭和記念公園まで、徒歩30分近くかかりましたが、交通ルールを守り安全に気を付けながら移動することができました。昭和記念公園に着くと、班に分かれて「秋探しビンゴラリー」に挑戦しました。「あそこに、いろんな色の落ち葉が落ちているよ。」「どんぐりが沢山あるね。」と班で楽しく話をしながら秋を探しました。秋探しの後は、雲の海に行きました。友達と元気に走り回り汗をかいて遊びました。待ちに待ったお弁当タイムは、みんなの原っぱで食べました。沢山運動して疲れて食べるお弁当は、いつもよりおいしく感じたようで、みんな笑顔で食べていました。帰りはさすがに疲れたようで、「もう少しだから、頑張って歩こうね。」とお互いに励みながら帰りました。事後学習として、秋探しで見付けたどんぐりや落ち葉を観察して、色や大きさ、形などを絵と文で表現しました。この学習を通して、班で協力することの大切さや、集団でルールを守って行動することの大切さにも気付くことができました。

第2学年 生活科見学

担当 市川 克雄 山田 優莉子

生活科「めざせ生きものはかせ」の学習で、羽村市動物公園に行きました。2年生は初めて電車に乗っての校外学習で、子供たちは行く前からドキドキ・ワクワクしていました。事前学習として、羽村市動物公園にいる動物の中から自分が観察したい動物を見付け、タブレットを使って動物の特徴や生態についての調べ学習を行いました。当日は、いつもの登校時刻よりも早く登校し、ワクワクする様子が押さえきれない様子でした。移動の際は、約束をしっかりと守ることができました。動物公園に着くと、班ごとにチェックポイントを回りながら動物を観察しました。タブレットで調べていた動物を実際に見ると、その大きさや動きに驚いている子が沢山いました。弁当の時間には、お家の方に作ってもらった弁当をおいしそうに食べていました。帰り道では、沢山歩いたこともあり、疲れている様子も見られましたが、その中でも、安全に気を付けて学校に戻ることができました。事後学習として、観察してきた動物についてカードにまとめました。その感想には、動物を見た驚きや感動が書かれていました。今回の生活科見学を通して、一回り大きく成長した子供たちでした。

第4学年 社会科見学

担当 大河原 常吉 安斉 代枝子

社会科の学習で「まいまいず井戸」「羽村取水堰」「小河内ダム」の見学に行きました。当日はお天気に恵まれ気持ちの良い一日でした。「まいまいず井戸」は来たことがあるという子供たちもいたようです。井戸の中は暗かったのですが、子供たちは何か見えるかも知れないといわんばかりに、じっくりのぞいていました。玉川上水の出発点である羽村取水堰では、子供たちの中から「あ、丸太の木だ。」という声が聞こえました。社会科の授業で学習したことを目の前で見ることで、思わず口に出たようです。ここでは実際に多摩川の水が玉川上水に流れ込むところも見学しました。「本物を見る」という視点を通して、当時の人々の努力や苦労、技術力の高さなどを感じることができました。待ちに待った弁当の時間は、黙食でしたがおいしそうに食べていました。弁当作りへ御協力をいただき、ありがとうございました。小河内ダムの展望塔からは、ダムのジオラマや小河内ダムの歴史を見ました。3階まで行くとダムを一望できる展示室があり、100m以上も下に見えるダムを眺める体験にスリルを感じていました。奥多摩の水と緑のふれあい館では、子供たちは、水に例えた転がるボールを動かして水の行方を楽しく体感していました。事後学習としては、新聞作りを通して学習したことをまとめていきます。

冬休みの過ごし方

担当 市川 克雄

新型コロナウイルス感染症拡大対策や基本的対策徹底期間もありましたが、子供たちは毎日有意義な学校生活を送っていました。早いもので、2学期も終わりに近付いています。保護者の方々には日々の教育活動へ御理解と御協力をいただき、ありがとうございました。

学校生活では、大きなけがや事故なく過ごすことができました。子供たちが楽しみにしている冬休みは、12月25日（土）から1月10日（月）までの17日間です。

年末・年始と重なる冬休みは、生活のけじめや日本の伝統的な文化を感じられる良い機会です。御家庭で、お子さんと一年の反省を行い、新しい年への夢と希望をもたせていただけると幸いです。

健康保持と安全に留意していただき、計画的な生活や学習を自発的に行ってください。そして、有意義な冬休みとなりますよう、御家庭での御指導をよろしくお願いいたします。

また、後日配布いたします「冬休みの生活」を参考にしてください。



冬季休業中の対応について

担当 副校長 鈴木 隆弘

冬季休業中に新型コロナウイルス感染症の感染等、緊急に連絡が必要な場合は、昭島市教育委員会の指導に基づき、以下のとおり御対応をお願いします。

土・日曜日、学校閉庁日、年末年始

【12月25日（土）～26日（日）、12月28日（火）～1月4日（火）】
→昭島市役所に連絡（042-544-5111）

冬季休業中

【12月27日（月）・1月5日（水）～7日（金）】
→学校に連絡（042-541-0067）



東京教師養成塾生について

担当 副校長 鈴木 隆弘

今月から令和4年の9月まで、教師になることを目指し、東京教師養成塾生（学生）が本校で学びます。1年1組を主として、全学年で授業実践を行います。教師養成指定校として、全教職員で育成にあたります。